



学校だより

教育目標 ～ 生命を尊び 思いやりの心をもつ 自ら考え たくましく生きる ～

9月号

令和8年9月1日

町田市立小山田中学校

町田市小山田桜台 1-12

TEL 042 (797) 4545

至誠を貫く

校長 吉田 知弘

7月28日に発生した令和8年熊本地震並びに、8月13日に発生した令和8年8月千葉豪雨により被害を受けたそれぞれの地域の皆様、関係の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。犠牲になられた方々へのお悔やみを申し上げるとともに、被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

今日から2学期が始まります。夏季休業中に生徒に関する大きな事故やトラブル等の連絡もなく、今日の始業式でまた生徒の元気な姿に接することができて嬉しく思います。この間、生徒の規則正しい生活習慣や体調管理等を支えてくださった各ご家庭、地域の皆様には改めてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

さて2学期もたくさんの学校行事等があります。3年生はさっそく来週、修学旅行に出かけます。その翌週には2年生が職場体験を実施します。その後、中間考査があり、10月中旬には合唱祭が開催されます。生徒にとっても自分の「好き」や「得意」をさらに伸ばし、成長させるチャンスがたくさんあります。2学期は1年で一番の長丁場となりますが、是非、一人一人にとっても実り多い学期にしてほしいと思います。

江戸時代後期に活躍した人で吉田 松陰という方がいます。当時の長州藩(今の山口県)に「松下村塾」という私塾を開き、そこで後の「明治維新」で重要な働きをする高杉 晋作、伊藤 博文、山縣 有朋などの多くの若者に思想的影響を与えたことでも有名な方です。彼は「至誠(しせい)を貫きなさい。至誠とは普段やらなければならないことを真剣に本気で誠意をもってやることだ。」ということ徹底して教えたそうです。当時で言えば「朝起きたら、玄関の掃除、鳥のエサくれ、布団干し・・・。」などのことであり、「そういうことを真剣にやりなさい。絶対に手を抜かずとにかく真剣にやりなさい。そうしたら、いつか自分の役割が必ずわかる。」ということを繰り返し教えたそうです。現代の中学生に当てはめれば「挨拶をしっかりとする。時間を守る。人の話をちゃんと聞く。宿題を忘れない。係活動などの責任をきちんと果たす。などのことを誠心誠意やりなさい。」ということだと思います。いつの時代でも、何に対しても、普段どれだけのことをやっているかがとても大事です。小さなことの積み重ねが自らの成長につながり、そしてもし自分が「ピンチに陥ってしまっても」、日頃の至誠を見ていてくれる家族や仲間が必ず助けてくれるはずだからです。

生徒一人一人が日々の学校生活や行事等に「至誠を貫く」気持ちを大切に取り組み、そしてその結果、それぞれが2学期もたくさんの実りを得てほしいと願っています。

今学期もどうぞよろしくお願いいたします。

小山田中生 活躍の夏！ ～ 各部活動・生徒会からの報告～

【吹奏楽部】 ☆東京都吹奏楽コンクール 銅賞受賞

演奏曲：「エンジェル・オブ・バトルフィールド～クララ・バートンに捧ぐ～」



今年のコンクールはミスがあったものの、思い切りの良い演奏ができたと思います。目標には届きませんでしたが、小山田中吹奏楽部の課題であるチューニングや音の出し方等の基礎を意識した練習への取組を外部指導の先生からも「根付いてきた」とお褒めの言葉を今年はいただけたので、これからも大切にしていきたいです。

今後の課題は、常に本気で取り組むこと。波なく本番の1回の演奏に自分たちの力を出し切れるようにすることです。合唱祭でも演奏させていただくこの曲は、看護師のパイオニアであるクララ・バートンという方をテーマに作曲された素敵な曲です。合唱祭でも心のこもった感動的な演奏を届けられるように頑張ります。

(吹奏楽部顧問 武藤 緑)

【剣道部】

☆町田市夏季剣道大会 ◆男子団体戦 第3位 ◆女子団体戦 準優勝

☆第7ブロック夏季剣道大会

◆個人戦（都大会出場権獲得）女子：本橋 咲昊（3年）＜敬称略＞

☆第65回東京都中学校総合体育大会剣道大会

◆女子個人戦 本橋 咲昊（3年）＜敬称略＞ 4回戦進出（ベスト32）



【テニス部】

☆夏季町田地区中学校テニス大会 ◆女子団体戦 第3位

小山、杉山、西村（3年）北島、齋藤、下山、福田、久田（2年）＜敬称略＞

【結果】対忠生中学校 3-2（勝） 対つくし野中学校 1-4（敗）

7月18日（土）予選を勝ち抜いた小山田中学校、忠生中学校、つくし野中学校の3校がリーグ戦で競いました。勝ち抜き数によって本校は3位となりましたが経験者のいない3年生の代でこの結果になったことは素晴らしいことです。

(硬式テニス部顧問 田野辺 裕史)



町田市小中学生フォーラム（7月17日） 会場：町田第一小学校

町田市小中学生フォーラムに、小山田中学校を代表して生徒会の鈴木大慍さん（3年）と仕田中咲来さん（2年）が参加しました。「学年・立場をこえたつながり」をテーマに異学年や先生、地域の人などとの「交流」について市内各小中学校の代表とそれぞれの学校の取組を共有したり、課題に対する解決策を話し合ったりしました。参加した二人は、事前課題で作成したスライドをクロムブックを使用して堂々と発表しました。特に地域との連携での「ゆめいく」との交流や、異学年との交流などを載せた小山田中学校のサイトは他の学校からも「ぜひ参考にしたいです」という評価をいただきました。普段、学校生活をより良くする視点をもって活動している生徒会の良さがたくさんアピールできました。また、他の学校の意見も聞いて今後の活動の参考になる点がいくつもあり、学校に持ち帰って小山田中学校の中で活かせる方法を考えるきっかけにもなりました。今後も生徒会を中心に、小山田中学校全体をより良くしていきたいと思える貴重な経験となりました。

(生徒会担当 川崎 楽舞)



※9月1日より正門の通行および来賓用玄関（職員玄関）からの入校が可能となりました。中学校へ来校の際は正門に入り、プール側のテニスコート脇を通して来賓用玄関からお入りください。